



*Look Beyond Yourself*  
**自分を越えた眼を**

1991-92年度国際ロータリーのテーマ



- 国際ロータリー会長 ラジェンドラ・K. サブー ●第2560地区ガバナー 橋本 力
- 会 長——渡辺宏策 ●副会長——内山辰策 ●幹 事——石橋育於 ●副幹事——外山雅也
- SAA——五十嵐力 ●副SAA——渋谷正一 ●例会日——毎週水曜日 12:30～
- 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
- 事務局——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 35-3477  
 FAX 32-7095

出席者会員数	会員 74名中 48名
先々週出席率	95.77% (前年同期 88.00%)
今日のお花	ピンクストック
ヴィジター	三条北より 山上茂夫君、吉川吉彦君 三条南より 竹山昭二君、葦沢喜一郎君
先週のメイクアップ	10/14 三条南へ 渡辺勝利君、近藤雄介君、金沢興宗君、 五十嵐昭一君、熊倉昌平君 10/15 三条北へ 村木修君、藤田紘一君、渋谷健一君、 榎本勝君、熊倉昌平君、渡辺勝利君

**会 長 挨拶** 渡辺(宏)会長

先般のライラに、ローターアクトより刈屋隆二君・高木竜司君の2名、ロータリーより五十嵐総一君・清水君・山浦君の3名の方々に参加して頂きました。御苦勞様でした。研修の終了証書がガバナーより届いております。本日高木君が見えておられますのでお渡し致します。

先回の例会でお話し致しましたが北クラブの山上会長さんがまだ仮退院だそうですが本日お見えになっています。幸いに回復順調とのこと一層お体に注意され、1日も早いご本

復をお祈りいたします。

先週は職場例会で内田製作所さんの立派なホールで例会をさせていただきました。工場見学では自動化の進んだ大型機械等興味が有りました。設営に当たった職業奉仕委員会の皆様御苦勞様でした。

次の内閣総理大臣は概ね決まったようです。我がクラブの次年度の役員・理事候補も一般の指名委員会で審議頂き、その後の諸般の手續も順調に進んでおり、近々に発表の段取りになっております。

クラブ細則により12月の第1例会で行う総会に承認頂き正式に決定することになります。宜しくお願い致します。

### 幹事報告 石橋幹事

◎三条市社会福祉協議会より 赤い羽根共同募金のお願いがとどいております。

ニコニコBOX ¥23,000

10月16日分

山上茂夫君 (三条北RC)

先月26日入院手術しましたがお陰様で経過良好です。外出許可をもらいメーキャップしました。会長さんはじめ皆様の早速の御見舞いを戴き深く感謝しております。

渡辺(宏)君

先週の職場例会の設営職業奉仕委員会の皆様ご苦勞様でした。先週出席率95.77%と好調でした。

石橋君

この度の母の葬儀には渡辺会長始め、多くの方々よりおまいりいただきまして大変ありがとう御座居ました。厚くお礼申し上げます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

野村君

米山月間です。宜しくお願い致します。

広岡君

松茸の姿が淋しくてすみません。色白の松茸だったものですから…

野水君

松縄弘さん三条商鉄組合長に就任お目出度う。副組合長に外山一郎さん、近藤雄介さん。

渡辺(勝)君

秋晴れがうれしい。

平原(信)君

会社の社員旅行で新潟放送、日曜の朝、時事放談をスポンサーしている山代温泉ホテル百万石にいつてきてじょんのびしてきました。

加藤(紋)君

月初め中国、ハルピンに外国人研修生の件で行って来ました。考え方の違いにビックリしております。

### 卓話

野村竹三郎会員

久し振りに卓話を仰せ付かりました。30分、丁度ございますが持ちますかどうか……宜しくお願い致します。

今月は米山月間でもありますので、今日改めてお話しを申し上げたい、又お願いする筋は筋でお話しをさせていただきます。幸い、月間にちなんで渡辺会長さんから功勞者になって頂きました。大変厚く御礼を申し上げる次第でございます。今日はBOXを回しますので改めて千円ご投入頂ければということでお願いを申し上げる次第でございます。



いろいろ参考書がありますので読み上げながらご理解を頂きたいと、このように思う訳であります。又、新会員の皆様も居られますし、暫く米山についての話も遠のいているようでもありますし改めて先輩の方からも宜しくお願い致します。

米山奨学会の発足は、米山梅吉氏…東京クラブの発起人でありまして、明治元年に誕生され明治30年に三井銀行へ入行されました。その前は新聞記者などをされていたようであります。アメリカへ経済視察に行かれましてロータリークラブの存在を知られた訳で又、創設者のポール・ハリス氏とは誕生年が一緒でございます。やはりポール・ハリス氏も1868年(明治元年)にお生まれになりました。

梅吉氏は東京ロータリークラブを設立されまして、その後昭和21年4月28日にお亡くなりになりました。ポール・ハリスは翌年の昭和22年に亡くなりました。そんなことで、それを記念してと云うのもおかしいのですが日本独自の奨学会を設立することで東京クラブが発起を致しまして、最初は米山基金と云う名称で当時、約260万円のお金で設立を致した訳です。これが1953年(昭和28年)で、以来拡大を重ねまして正式に法人化と致したのは1967年でございます。現在は、基金が33億円、特別積立金が25億、奨学生が567名、現在迄に6,795名の奨学生が生まれております。

民間では日本最大の奨学会になりました。特に米山奨学会はアジアの学生が余計でございます。95%がアジアの学生だそうです。私が申し上げています寄付金については当クラブでも一生懸命ご協力を申し上げながら推移している訳ですが、ポール・ハリス・フェローの御協力が、より沢山居られまして現況報告書を見ますと現在のところポール・ハリス・フェローが35名いらっしゃいます。米山功勞者が11名、準功勞者が5名と云う事で格段の差がございますので何とてでも皆様のご協力をお願いしたいものです。

特に、国際奉仕と裏腹でございます国際委員会、特にアジアにおける活動ですけれども将来ともいろんな面で発展して行くものと思われれます。特にポール・ハリス・フェローと違ひまして免税の措置が取られます。それと新しく米山ファンドフェローが創設されて月信のNo.4に地区の委員長でいらっしゃいます渡辺徹一先生がこのように述べておら

れます。

#### 米山ファンドフェロー

個人の特別寄付が15万円に達した場合、従来の「米山功労者」は自動的にこれに成ります。ロータリー財団のポール・ハリス・フェロー（1,000ドル=14万円前後）とはほぼ等価（米山には免税措置があるので、実質的にはより低くなるでしょう。）なので、それと語呂を合わせるために改名致しました。

それと、クラブはトータルで1千万円単位に表彰を受けるという制度があります。現在、当クラブでは6月30日現在で7,648,104円になっております。今一步ご協力を頂けるならば、年間でおおよそ150~160万円のご寄付がありますので、あと2年度には1千万円に達しますので、達成クラブとしての表彰が可能であると思います。

今年は是非、準功労者の皆様につきましては何とか功労者に格上して頂くようにご協力をお願い申し上げたいと思う訳でございますと共に続いて新しい米山ファンドフェローにも多数の皆様方のご協力を頂きたいと思っております。

大学の設置の無いクラブについては出す一方だと批判がございまして、それらも地区では調整したいと…現在、新潟クラブでは2人の奨学生がいるそうです。前橋にもその辺の話聞いてみますと95%のクラブが奨学生には無関係だとう云う事ですがこの数字を何とか60%~70%位に持って行きたい。であれば、いろいろ協力して頂ける度合いも違って来るのではないかと云う話も出ております。特に寄付金につきましては個人もさる事ながら法人にも制度がございまして、勿論免税も加えます。そんな事で各企業いわゆる法人の側面に合うように指示を受けて居ります。個人と同じく米山功労法人、米山特別功労法人等々…額につきましては個人と同じでございます。そんな事で何とかご協力を頂きながら国際奉仕に活動して行きたいと考えております。

それから私も委員長を仰せ付かりましてから一生懸命に勉強をやり始めた訳ですが、ロータリーの友にもいろいろと記事や資料が載って居りました。今年の1月号で16ページと19ページ、8月号39ページ、9月号43ページ、10月号は月間でもございまして50ページにいろいろと載って居りますし、お手元にも今日はいろいろな資料が置いてありますのでお目を通して頂きたいと思っております。仲々、米山奨学についてはご理解を頂く事が縁遠いと云う感じですがやはりポール・ハリス・フェローがどちらのクラブでも先行しているようで御座居ます。何回も申し上げて恐縮であります両方併せてご協力をお願い致します。

それから、奨学生の募集選考につきましては毎年10月1日~10月15日迄が募集期間でガバナー事務所へ届けるようになっております。特に他の奨学会と違いまして特色は紹介クラブが世話クラブと云う事でカウンセラー、生活の面倒を見ると云うような制度になっておりまして挙げてクラブの活動に貢献して頂くと云う事です。

特に、医学関係の学生については優先している様でその次が歯科、獣医、等々が優先し

ている様でございます。額も大変高額でございまして月に12万円、2年間継続して世話をすると云う事だそうです。特に台湾、韓国の学生が多いという情報もございまして。

私のお願いはこの様な事でいろんな資料に目を通して頂きご理解を頂きながら今年度はご協力をより一層お願い申し上げたいと思う次第でございます。

#### RYLA 研修

三条RAC 高木竜司君

10月5日6日の2日間、ロータリークラブの清水さん、山浦さん、五十嵐さん、ロータリーアクトクラブの刈谷君の5人で群馬・赤城青年の家へRYLA研修に行つて来ました。

◎第1日目のメインは、何と言っても分科会。

研修生が①「話し方・聞き方」

②「女性が管理職についた場合、その時あなたは？」

③「結婚したいと思う年齢」

④「共働き家族での家事分担」

⑤「ストレスと上手につきあうには」

⑥「外国から見た日本」

以上、6つのテーマ別クラスに分かれ、講師の話をお聞きそれについて討論し合った。

僕が選んだのは第6分科会「外国から見た日本」で、山浦さんと一緒でした。

講師は英語学校教師のトレイパー・ベイリー氏と、NHK英語講師のミッシェル・ベリリー女史の御夫婦。とは言え、ほとんどトレイパー氏だけのお話でした。

その内容は、経済摩擦や日本文化や日本人の特異性などの話ではなく、日本で外国人（白人）がどう扱われているか、という事でした。つまり「日本人は単に英語が話せると言うだけで外国人を必要以上に優遇するが、外国人にとって英語は母国語であるので上手くてあたり前である。だから外国人達は“日本へ行けば神扱いされる”と口々に言い合っている。又、日本へやって来る外国人は増加する一方であるがその中には犯罪者が多く紛れ込んでいるので無条件で受け入れるのはどうか？」という話でした。

討論会の方は、研修生の中に、2・3人の留学生がおり、又我ら日本人の意識的な人達も負けじと、必然的に質問・意見のやり取りはENGLISHで行われました。

この様な国際的な討論会は初めてでした。

◎第2日目は医学博士・土屋純先生の講演。

印象に残っている内容としては、寿命の話です。

動物間の寿命は①体重の重さに比例し（例えば象は重い→長生き 鳥は軽い→早死に）

②1分間の呼吸数の多さに反比例する（鳥は多い→早死に 象は少ない→長生き）という定理です。

もう一つは般若心経というお経の話です。般若心経の中で土屋先生が一番好きな言葉は「色即是空」「空即是空」で、意味は、現実の空しさやうつろさを実感し、なおかつそこ

から自分の生きる価値と意義を見つけだせという事だそうです。

本当に為になるお話でした。

僕にとって、とても有意義な2日間でした。この様な素晴らしい体験をする機会を与えて下さったロータリークラブの皆様に深く感謝しております。来年は巻で開催するそうですので、今から楽しみにしております。



ライラ研修に参加、修了証書授与  
高木竜司君

#### RYLA 研修

三条RAC 刈谷隆二君

今回初めて参加したのですが、“ライラ研修”という聞きなれない言葉に少々不安でした。しかし、RAC委員の清水さんから「一緒に行きましょう。」というお誘いをいただいたので当日は何の心配もなく赤城まで出発しました。

会場では以前会ったことのあるアクターと話せたり、その中で群馬地区のRACの情報も知ることができたりといった研修以外でも得るものがあったので、有意義な2日間を過ごしました。

我々もいつかはリーダーとして活動しなければならない時があると思います。そんな時に今回の研修が活かされれば、それが何よりの研修みやげになるものと考えます。

ありがとうございました。

---

10月23日例会 夫人同伴親睦例会 PM5:30~ 於 若竹

---

10月30日例会 クラブアッセンブリー

---

11月6日例会 3クラブ合同例会 PM6:30~ 於 VIP

---